

外科に通院中または通院歴のある患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録、診療情報、試料等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》膵癌腹膜播種に対する光免疫療法のターゲットの探索

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 関西医科大学 外科学講座 診療教授 里井 壯平

《研究の目的》膵癌、特に腹膜播種病巣に発現している膜タンパクの中から光免疫療法の新規ターゲットを決定すること。

《研究期間》研究許可日～2026年3月末日

《研究の方法》

対象となる患者さん

2006年1月1日から2022年3月31日までの間に関西医科大学附属病院にて膵癌と診断され治療を受けた方。

研究に用いる試料・情報の種類

情報：臨床所見(年齢、性別、診断名、検査結果、臨床病期、治療内容、再発時期、再発部位、死亡時期、死亡原因)、画像所見、病理所見等

試料：手術で摘出した病変の組織

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等は、患者さんの氏名や住所などの個人情報が特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《外部への試料・情報の提供》

多機関共同研究を実施する場合(または、試料・情報の提供のみを行う機関と試料・情報の授受を行う予定がある場合)は、提供元と提供先の各機関においてそれぞれ試料・情報の提供に関する記録を保管する。試料・情報を提供する場合は提供した日から3年を経過した日までの期間、試料・情報の提供を受ける場合は当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日までの期間、適切に保管する。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行う。個人情報を復元できる情報は、本院の研究責任者が保管・管理する。

・提供先の共同研究機関の名称と所在地

大阪医科薬科大学 病理学講座

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

・提供先の共同研究機関における研究責任者の職名・氏名

講師：石田光明

・提供方法

未染標本のプレパラートを緩衝材で保護した後、郵送。

・試料・情報の項目（どのような試料・情報を提供したかが分かるように必要な範囲で記載）

治療の際に採取した病理標本の提供。

・提供する試料・情報の取得の方法：試料の返却は郵送、情報の取得はメールにて行う。

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名：関西医科大学附属病院 病院長 松田公志

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名：関西医科大学 外科学講座 里井 壯平

《研究組織》

[研究代表者]

関西医科大学 外科学講座 里井 壯平

[研究責任者]

大阪医科薬科大学 病理学講座 石田 光明

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\* 上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学 外科学講座 診療教授 里井 壯平

大阪府枚方市新町 2-5-1

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-0733